提出年月日　　2026年　6月　30日

国土交通省

大臣官房運輸安全監理官　あて

会社名　　泉海商運(株)

所在地　大阪府和泉市平井町307-1

担当者名及び役職　　代表取締役　岡山　健治

運輸安全マネジメントへの取組み実施状況に関する調査票

当社における運輸安全マネジメントへの取組み実施状況に関し、下記の通り報告致します。

認定セミナー受講日	2025年7月11日											
認定セミナー受講番号	0	6	2	5	0	7	1	1	2	7	0	3
	0	0	0	0	1	4						
事業種別	1. トラック　~~2. 乗合バス　3. 貸切バス　4. ハイヤー・タクシー~~											
保有車両数	645　　両(事業を兼業している場合は調査票を分けてご記入ください											
営業所所在地(管轄運輸支局)	北海道、東北、関東、北陸信越、中部、近畿、四国、九州運輸局、神戸運輸管理部											

項目	内容
安全方針	1. 関係法令に従い、適正な運用に努めます 2. 常に安全を最優先し交通事故を防止します 3. 常に安全の向上につとめ、改善を行います 4. 関係各社と共に社会の安全に貢献します
輸送の安全に関する目標	重大事故の撲滅 2025年度対比　総事故15%削減
輸送の安全に関する計画	2026年安全衛生活動計画に基づき実施する
安全投資	AIドラレコの全車両導入、SAS診断の推進

項目		内容
1	経営トップの責務	新人研修、安全講習、安全会議等の教育実施時に安全方針を周知する
2	安全方針	安全方針は前年度と同じとする
3	安全重点施策	時間外労働 年間960時間以内

4	安全統括管理者の責務	安全統括管理者が年に一度現場巡視
5	要員の責任・権限	要員の業績査定を年2回実施 安全対策、管理規定他の教育を四半期毎に実施
6	情報伝達及びコミュニケーションの確保	定例の安全会議で全国各営業所の情報を交換し、改善活動の推進を実施
7	事故、ヒヤリ・ハット情報等の収集・活用	事故情報は即日、原因と対策立案を策定し、全営業所に周知 ヒヤリハット情報は予防処置対策立案を策定し全営業所に周知
8	重大な事故等への対応	年1回の安全運転研修会において、重大事故時の訓練を実施し、実施後課題や問題点を明らかにし、次年度の訓練計画に反映させる仕組みを構築
9	関係法令等の遵守の確保	新人社員等の研修において服務規程、法令順守の教育の実施、現場巡視、添 乗指導、内部監査にて効果の測定を計る
10	安全管理体制の構築・改善に必要な教育・訓練等	安全管理要員の教育は外部機関の研修により実施 技能要員に対する教育に ついては、年間教育計画に基づき実施 不適合発生者に対してはその都度実 施 のちに効果の測定をし、マネジメントレビューにインプット情報する
11	内部監査	内部監査プログラム表に基づき、各部門ごとに年1回以上実施 内部監査員の教育は、外部機関の研修により実施
12	マネジメントレビュー と継続的改善	前年度の目標、計画の達成状況を内部監査にて検証し、不適合に対する是正 処置の確認 毎年第一四半期にマネジメントレビューを実施

事故発生状況の推移

年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
交通事故件数	99(0)	74(0)	77(2)	69(0)	49(4)	59(2)
有責事故	99(0)	74(0)	74(2)	69(0)	48(4)	59(2)
死者数	0(0)	0(0)	1(1)	0(0)	0(0)	1(1)
負傷者数	0(0)	2(0)	4(1)	2(0)	2(1)	3(0)
車両数	580両	561両	484両	486両	484両	596両
総走行キロ	8117万キロ	8420万キロ	8260万キロ	7778万キロ	7860万キロ	9520万キロ

※( )内は国土交通大臣報告事故(重大事故)件数を内数で記載すること。